

5月 第2回講座に関する本のリスト



★図鑑（テーマ：自然・科学・生き物など）

- ・『はじめてであうずかん 1～5』（福音館書店）
- ・『じめんのうえとじめんのした』（I.E.ウェーバー）
- ・『野鳥の図鑑—にわやこうえんの鳥からうみの鳥まで』（薮内正幸）
- ・『しっぽのはたらき』（薮内正幸）
- ・『海辺のずかん』（松岡達英）
- ・『自然図鑑—動物・植物を知るために』（さとうち藍/松岡達英）
- ・『こんちゅうの一生シリーズ 得田之久の絵本 1～5』（得田之久）
- ・『ホネホネ絵本』（S.ジェンキンス）
- ・『食べて始まる食卓のホネ探検 ゲッチョ先生のホネコレクション』（盛口満）
- ・『どうぶつえんガイド』（あべ弘士）
- ・『どうぶつなんでも世界—』（A.ティゾン・T.テイラー）
- ・『地球』（加古里子）
- ・『海』（加古里子）
- ・『空のふしぎがすべてわかる！ すごすぎる天気図鑑』（荒木健太郎）
- ・『ビジュアル 銀河大図鑑』（渡部潤一 監修/ナショナル・ジオグラフィック編）
- ・『ビジュアル 恐竜大図鑑 [年代別]古生物の全生態』（D.ナッシュ著/ナショナル・ジオグラフィック編）
- ・『ヒサクニヒコの恐竜図鑑』（ヒサクニヒコ）
- ・『さわって学べる算数図鑑』（朝倉仁）
- ・『仕掛絵本図鑑 動物の知っている世界』（G.デュブラ）

★図鑑（テーマ：社会・世界・歴史など）

- ・『はたらくじどうしゃ 1～4』（山本忠敬）
- ・『地下鉄のできるまで』（加古里子）
- ・『言葉図鑑 1～10』（五味太郎）
- ・『しごとば』シリーズ（鈴木のりたけ）
- ・『めくって学べる きかいのしくみ図鑑』（小峯龍男）
- ・『オーケストラ・吹奏楽が楽しくわかる楽器の図鑑 1～5』（佐伯茂樹）
- ・『地球生活記—世界ぐると家めぐり』（小松義夫）
- ・『食べもの記』（森枝卓士）

★図鑑シリーズ・その他

- ◎『新装版・原色ワイド図鑑 1～10』（学研）
- ◎『新装版・科学のアルバム』シリーズ（あかね書房）
- ◎『小学館の図鑑 NEO』シリーズ（小学館）
- ◎『学研の図鑑 LIVE』（学研）
- ◎『講談社の動く図鑑 MOVE』（講談社）
- ◎『キッズペディア』百科シリーズ（小学館）
- ◎『角川の集める図鑑 GET!』シリーズ（KADOKAWA）
- ◎『はっけんずかん』シリーズ（学研）
- ◎『図鑑大好き！あなたの散歩を10倍楽しくする 図鑑の話』（土屋健著/千葉県立中央博物館 監修）
- ◎『東京いきもの散歩—江戸から受け継ぐ自然を探しに』（川上洋一）

★児童書・一般書籍（テーマ：自然、科学、生き物など）

- ・『せんせい！これなあに？（全6巻）』（偕成社）
- ・『子供の科学★サイエンスブックス』（誠文堂新光社）
- ・『森の休日 1 拾って楽しむ紅葉と落ち葉』（山と溪谷社）
- ・『切っても切ってもプラナリア』（阿形清和）
- ・『空の名前』※続刊あり（高橋健司）
- ・『雲ごよみ 天気と季節の観察図鑑』（高橋健司）
- ・『カラスの教科書』（松原始）
- ・『鳥類学者 無謀にも恐竜を語る』（川上和人）
- ・『鳥類学者だからって鳥が好きと思うなよ』（川上和人）
- ・『電柱鳥類学』（三上修）
- ・『宮沢賢治の元素図鑑—作品を彩る元素と鉱物』（桜井弘・豊遥秋）
- ・『鉄は魔法使い—命と地球をはぐくむ「鉄」物語』（畠山重篤）
- ・『東京「街角」地質学』（西本晶司）

※選定：川幡智佳（今回ゲスト）

- ・『はじまりは歌だった—「つながり」の進化生物学』（岡ノ谷一夫）
- ・『はずれ者が進化をつくる—生き物をめぐる個性の秘密』（稲垣栄洋）
- ・『先生、脳の中で自然が叫んでいます！』※続刊あり（小林朋道）
- ・『ナメクジの言い分』（足立則夫）
- ・『アリ語で寝言を言いました』（村上貴弘）
- ・『虫のしわざ図鑑』（新開孝）
- ・『手すりの虫観察ガイド』（とよさきかんじ）
- ・『イモムシの教科書』（安田守）
- ・『まちの植物のせかい』（鈴木純）
- ・『雑草はなぜそこに生えているのか』（稲垣栄洋）
- ・『弱者の戦略』（稲垣栄洋）
- ・『ガンバとカワウソの冒険』（斎藤惇夫）